

# 政策の効果を確かめる(決算審査レポ)



## 総合戦略実行元年



### 《新十津川町総合戦略の重点項目》

- 人口減少の抑制
- 地域の活性化
- 若者世代の安定した生活

### その評価は？

人口減少、超高齢化という直面する課題に対し、国は各地域がそれぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会を創生することを目指したまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定。

国の戦略を踏まえ、町では平成27年10月に「新十津川町総合戦略」を策定しました。

平成28年度は「新十津川町総合戦略実行元年」。その戦略目標である「子育て支援と教育を核とした子どもの笑顔あふれるまち」を目指し、様々な新規事業に予算を投じましたがその成果がどうであったか。

## 移住定住、子育て支援施策に評価！

住宅にかかる各助成制度の利用率が高く、特に住宅取得助成では、町外からの移住者が多く、人口の社会増減(転入、転出)はプラスには転じていないまでもマイナス0.2%に留まっています。また、リフォームを含めると町内業者の経済的効果は大きいと評価できます。

多世帯児童の保育料や給食費の無償化、高校生までの医療費無償化など子育て支援を重点的にサポートすることで、子育て世帯の負担軽減につながり、若者世帯の生活の安定化が図れ、移住、定住にも効果が出ています。

## 移住・定住に効果あり！

### ◎住宅リフォーム助成 【決算額2,044万1,000円】

交付件数	対象工事費	助成金交付額
71件	1億1,880万1,996円	2,044万1,000円

### ◎住宅取得助成 【決算額4,580万2,466円】 ※商品券+PR経費含む

種類	区分	申請件数	助成金交付額	世帯員数	うち中学生以下	
新築	町外者	町内施行	2	4,000千円	6	2
		町外施行	28	47,600千円	86	29
	町内者	町内施行	5	8,500千円	14	4
		町外施行	16	24,000千円	59	15
中古	町外者	5	5,800千円	12	3	
	町内者	10	6,200千円	33	15	

